

2015年1月19日

## 第35回 関東産業衛生技術部会・研修会のご案内

日本産業衛生学会関東産業衛生技術部会部会長 田中茂  
(十文字学園女子大学大学院人間生活学研究科)

最近の話題提供：

- I 化学物質の職業曝露限界値の設定について—特に不確実性係数の取り扱いについて—
- II リフラクトリーセラミックファイバー (別名セラミック繊維 RCF) を知る

学会員以外の方でも参加できます。多くの方のご参加を期待します。

- 日時:2015年2月10日(火) 13:00から16:30 (12時より受付開始)
- 場所:慶應義塾大学医学部 予防医学校舎 3階 講堂 (地図、参照)  
..... 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35
- 会費:1000円(資料代)
- 参加申し込み:(準備のため、参加希望者は前もってご連絡頂ければ幸いです。)  
連絡先:田中茂(stanaka@jumonji-u.ac.jp TEL 090-2460-4279)

プログラム

- 13:00～14:00 化学物質の職業曝露限界値の設定—特に不確実性係数の取り扱いについて—  
櫻井治彦先生 (公益財団法人産業医学振興財団 理事長)
- 14:15～16:30 リフラクトリーセラミックファイバー (別名セラミック繊維、RCF) について学ぶ
- 1 セラミックファイバーの特性と用途について(約40分)
    - ・特性
    - ・製造方法
    - ・製品概要と用途

藤井幹也様 (セラミックファイバー工業会 理事)
  - 2 セラミックファイバーの健康影響と環境規制(約40分)
    - ・繊維状物質の健康影響
    - ・工業会としての労働衛生対策
    - ・国内外の環境規制

戸塚優子様 (セラミックファイバー工業会 環境委員会委員長)
  - 3 質疑応答

以上

